

ねらい

クラスの友だちや教職員と仲良くなることで、自分のことを見守ってくれている人や知ってくれている人が学校にはたくさんいることを知り、安心して学校生活を送れるようにする。

ポイントと
幼児期とのつながり

幼児期に培った人への信頼感や活動への意欲、言葉の伝え合いが基盤となった活動である。生活科と国語科の合科的・関連的な指導を意識し、児童は、名前と好きなものをかいた自分の名刺を作成し、クラスの友達や学校の教職員と名刺交換する。自分の言葉で楽しそうに伝え合うことで、交友関係を広げ学校生活をより楽しく過ごしていけるようにする。

実践内容

① クラスの友だちとなかよくなるう（国語科）

私の名前は〇〇です。
好きな食べ物は、
いちごです。



先生の名刺
先生のいる場所
名前 写真



② 先生たちとなかよくなるう（生活科）

ミッション 先生となかよくなって、めいしをこうかんしよう!

校長先生となかよし



教頭先生となかよし



管理用務員さんとなかよし



保健室の先生となかよし



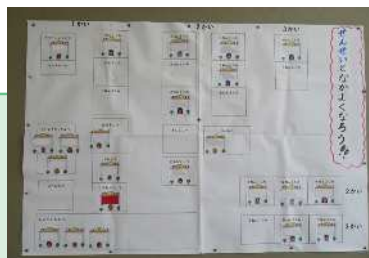
ぼくの名前は〇〇です。
好きな食べ物は、
からあげです。
よろしくお願いします。

先生の好きな
食べ物は、
アップルパイです。
よろしくね。

4年生の先生となかよし



集めた名刺は、クラスで
学校マップに貼っていく



授業を振り返って

- 一人ずつ担当する教職員の名刺を集めるというミッションにすることで、楽しみながら先生たちに声をかけ自己紹介することができた。
- 集めた名刺を学校マップに貼っていくことで、学校探検への意欲につなげることができた。